

# 囲碁入門講座通信 令和4年第43号



報告:有楽斎

毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しところですが、**現在休局中**です。  
(棋士名は碁に因んだ名をニックネームとして表記しています)

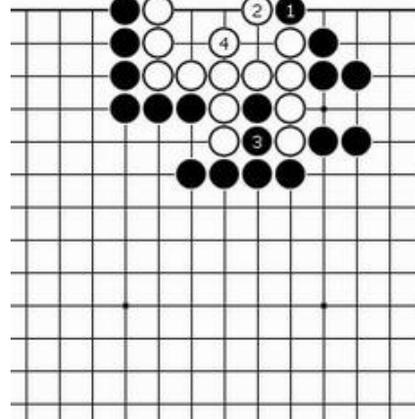
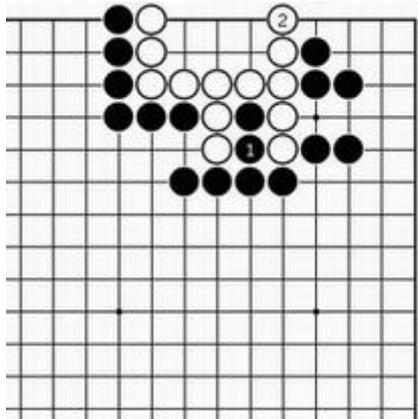
今号は入門者用にヨセ問題をご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)

**ヨセの優先順位と手筋を覚えよう** もう一つはヨセの手筋を身につけることです。わずか1~2目得するヨセでも、知っているのと知らないのでは大違い。数箇所間違えればたちまち10目くらいの差が生じてしまいます。また、先手を取る手筋とかワタリの手筋、石をもぎ取る手筋、死活がらみの手筋など、読みを伴うヨセの手筋は意外にたくさんあります。対応次第で石が死んだり、侵略が止まらなくなって大損したりしますから、ヨセの手筋と読みのトレーニングをしておくことは上達に欠かせません。(一つは前号(第42号)で案内済)

(前号の続き)ヨセ問題3のヒント 黒1には白2で、白はこのまま6目の地で生きています。白地を5目にするには…

### 正解と解説

#### 問題3 正解図

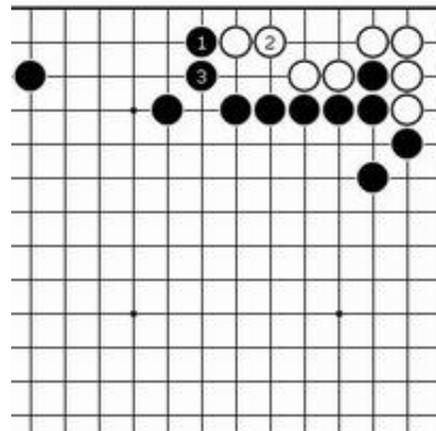
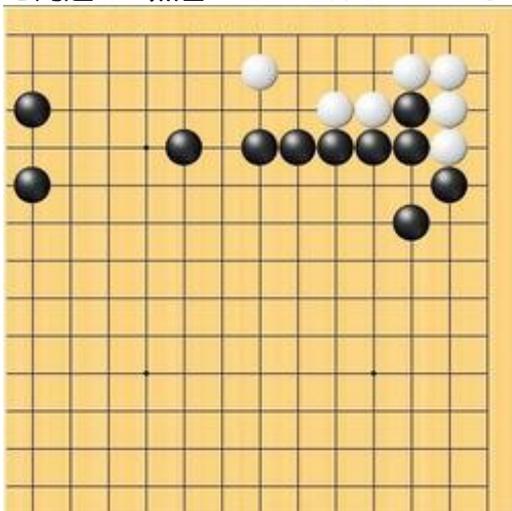


黒1のハネを打ってから黒3とつぎます。白4と生きるしかありませんから、白地は4目となりました。失敗図(ヒント)に比べて黒は1目強の得です。

ヨセ問題4 黒番 ヨセを打ってください。

#### ヒント

黒1、3は後手ヨセです。ここは白からの侵略を先手で止める手があるのです。



正解と解説は次号(第44号)でご案内します。

問題は、囲碁上達法(詰碁)より引用しました。次号は3月10日発行予定です